



2021年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年4月14日

上場会社名 日本PCサービス株式会社 上場取引所 名
 コード番号 6025 URL http://www.j-pcs.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 家喜 信行
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 田邊 憲昭 TEL 06-6734-7722
 四半期報告書提出予定日 2021年4月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年8月期第2四半期の連結業績（2020年9月1日～2021年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期第2四半期	3,090	16.6	127	△2.0	131	△0.4	60	△13.4
2020年8月期第2四半期	2,651	48.5	130	321.8	131	341.4	70	344.5

(注) 包括利益 2021年8月期第2四半期 82百万円 (△6.6%) 2020年8月期第2四半期 88百万円 (557.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年8月期第2四半期	34.84	—
2020年8月期第2四半期	42.79	42.31

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年8月期第2四半期	2,284	545	23.6	310.36
2020年8月期	2,224	462	20.6	264.02

(参考) 自己資本 2021年8月期第2四半期 539百万円 2020年8月期 459百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年8月期	—	0.00	—	—	—
2021年8月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年8月期の連結業績予想（2020年9月1日～2021年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,588	21.9	126	5.2	120	2.2	40	38.3	23.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、業績管理を年次で行っているため、第2四半期累計期間の業績予想は開示しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年8月期2Q	1,739,800株	2020年8月期	1,739,800株
② 期末自己株式数	2021年8月期2Q	115株	2020年8月期	115株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年8月期2Q	1,739,685株	2020年8月期2Q	1,636,119株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な経済活動の制約が長引き、企業収益や景況感の悪化や個人消費の減退が続く中、徐々に持ち直しの動きがみられたものの、年始めに緊急事態宣言が再発令されるなど、収束時期の見通しが立たない状態が続いております。

当社グループの属する情報通信業界におきましては、GIGAスクール構想への駆け込み需要や、テレワークの普及等により社会的な重要度が高まる中、ホームネットワークは、ますます生活に不可欠なインフラとなり、それらのトータルソリューションへのニーズは今後も大幅に増加することが見込まれております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、企業理念である「1人ひとりのお客様に最適なスマートライフを！」に基づいて、IoTの総合サポートサービスNo.1の地位に磨きをかけると共に、コロナ禍により急増したホームネットワークへの駆けつけ対応、GIGAスクール構想への対応も含んだビジネスソリューション事業の拡大、業績の安定に繋がる定額保証サービス等のストック型商材の販売強化及びアフターセールスの強化等に努め、業績のより一層の向上を目指しました。

さらに2024年8月期において、連結売上高100億円、連結営業利益7億円達成を掲げた中期経営計画の土台作りとして、より一層のグループシナジーが発揮できる体制を構築して参りました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,090百万円（前年同期比16.6%増）、営業利益は127百万円（前年同期比2.0%減）、経常利益は131百万円（前年同期比0.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は60百万円（前年同期比13.4%減）となりました。

なお、当社グループの事業は、パソコンやタブレット端末、デジタル家電等のネットワーク対応機器に関する設定設置やトラブルに対し、訪問または電話で対応、解決するサービスの提供を行っており、事業セグメントはスマートライフサポート事業による単一セグメントであります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第 2 四半期連結会計期間末における資産は 2,284 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 59 百万円増加しました。

流動資産については 1,520 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 54 百万円増加しました。これは主に、商品が増加したことによるものであります。

固定資産については 763 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 4 百万円増加しました。これは主に、有形固定資産が 14 百万円、投資有価証券が 29 百万円及び差入保証金が 10 百万円増加し、無形固定資産が 47 百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第 2 四半期連結会計期間末における負債は 1,738 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 23 百万円減少しました。

流動負債については 971 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 24 百万円減少しました。これは主に、未払金が 54 百万円及び未払費用が 31 百万円増加し、短期借入金が 50 百万円及び 1 年内返済予定の長期借入金が 36 百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第 2 四半期連結会計期間末における純資産は 545 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 82 百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が 60 百万円及びその他有価証券評価差額金が 20 百万円増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第 2 四半期連結累計期間における現金及び現金同等物 (以下「資金」という。) は、760 百万円となりました。

当第 2 四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は 134 百万円 (前年同四半期は 257 百万円の獲得) となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益の計上 130 百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は 40 百万円 (前年同四半期は 78 百万円の使用) となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出 20 百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は 95 百万円 (前年同四半期は 4 百万円の使用) となりました。これは主に、長期借入れによる収入 200 百万円、長期借入金の返済による支出 235 百万円及び短期借入金の純減少額 50 百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの第 2 四半期連結累計期間の業績は、全ての利益面において、通期の業績予想を上回る結果で着地しました。また足元においても業績は好調に推移しており、新型コロナウイルス感染症の影響により、業績を落としていた来店型のビジネスモデルであるスマホ修理事業にも底打ち感が出て参りましたが、第 3 四半期以降の新型コロナウイルス感染症拡大による業績への影響が現状では予測することが困難な状況です。

従いまして 2021 年 8 月期の業績予想につきましては、2020 年 10 月 14 日に公表いたしました業績予想から変更ございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年 8 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (2021年 2 月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	761,747	760,614
売掛金	436,218	425,833
商品	181,573	230,617
原材料及び貯蔵品	6,528	9,401
前払費用	71,818	75,369
その他	27,742	38,377
貸倒引当金	△20,078	△19,759
流動資産合計	1,465,550	1,520,453
固定資産		
有形固定資産	37,943	52,864
無形固定資産		
のれん	399,373	361,800
商標権	109,900	95,011
その他	23,586	28,807
無形固定資産合計	532,860	485,620
投資その他の資産		
投資有価証券	71,285	100,740
差入保証金	81,842	92,777
その他	38,006	34,538
貸倒引当金	△2,530	△2,800
投資その他の資産合計	188,603	225,254
固定資産合計	759,408	763,739
資産合計	2,224,958	2,284,193
負債の部		
流動負債		
買掛金	142,551	148,801
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
短期借入金	100,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	302,077	265,663
未払金	109,516	164,266
未払費用	104,838	136,465
未払法人税等	69,300	79,994
賞与引当金	9,112	17,427
その他	138,202	88,962
流動負債合計	995,598	971,582
固定負債		
社債	60,000	50,000
長期借入金	695,782	696,984
繰延税金負債	8,761	17,580
その他	2,248	2,683
固定負債合計	766,791	767,247
負債合計	1,762,390	1,738,830
純資産の部		
株主資本		
資本金	360,058	360,058
資本剰余金	283,014	283,014
利益剰余金	△203,399	△142,789
自己株式	△225	△225
株主資本合計	439,447	500,057
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,870	39,873
その他の包括利益累計額合計	19,870	39,873
非支配株主持分	3,249	5,432
純資産合計	462,568	545,362
負債純資産合計	2,224,958	2,284,193

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年2月28日)
売上高	2,651,257	3,090,560
売上原価	1,643,438	1,987,820
売上総利益	1,007,819	1,102,740
販売費及び一般管理費	877,383	974,888
営業利益	130,436	127,851
営業外収益		
受取利息	13	215
受取配当金	393	614
貸倒引当金戻入額	2,215	—
保険解約返戻金	67	5,628
その他	5,042	3,809
営業外収益合計	7,732	10,267
営業外費用		
支払利息	6,033	6,303
その他	552	773
営業外費用合計	6,586	7,076
経常利益	131,582	131,043
特別損失		
固定資産除売却損	—	575
特別損失合計	—	575
税金等調整前四半期純利益	131,582	130,467
法人税、住民税及び事業税	54,311	69,454
法人税等調整額	△11,551	△1,778
法人税等合計	42,759	67,675
四半期純利益	88,822	62,792
非支配株主に帰属する四半期純利益	18,820	2,182
親会社株主に帰属する四半期純利益	70,002	60,609

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年2月28日)
四半期純利益	88,822	62,792
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△134	20,002
為替換算調整勘定	△1	—
その他の包括利益合計	△135	20,002
四半期包括利益	88,686	82,794
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	69,866	80,612
非支配株主に係る四半期包括利益	18,820	2,182

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 : 千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2019年 9 月 1 日 至 2020年 2 月 29 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2020年 9 月 1 日 至 2021年 2 月 28 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	131,582	130,467
減価償却費	23,838	24,847
のれん償却額	24,261	37,572
賞与引当金の増減額 (△は減少)	13,890	8,315
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△42	△47
受取利息及び受取配当金	△406	△829
支払利息	6,033	6,303
固定資産除売却損益 (△は益)	—	575
売上債権の増減額 (△は増加)	△38,910	10,384
未収入金の増減額 (△は増加)	29,921	△3,799
たな卸資産の増減額 (△は増加)	22,109	△50,956
仕入債務の増減額 (△は減少)	20,758	6,250
未払消費税等の増減額 (△は減少)	40,648	△50,256
その他	△7,193	80,365
小計	266,490	199,193
利息及び配当金の受取額	406	829
利息の支払額	△5,341	△6,740
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△3,953	△58,759
営業活動によるキャッシュ・フロー	257,601	134,522
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△17,228	△20,877
敷金及び保証金の差入による支出	△7,281	△13,940
投資有価証券の取得による支出	△625	△632
無形固定資産の取得による支出	△3,882	△9,798
事業譲受による支出	△49,530	—
その他	—	4,805
投資活動によるキャッシュ・フロー	△78,548	△40,443
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△50,000
長期借入れによる収入	101,666	200,000
長期借入金の返済による支出	△154,251	△235,212
社債の償還による支出	△10,000	△10,000
株式の発行による収入	58,674	—
その他	△409	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,320	△95,212
現金及び現金同等物に係る換算差額	△12	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	174,720	△1,133
現金及び現金同等物の期首残高	475,253	761,747
現金及び現金同等物の四半期末残高	649,973	760,614

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、スマートライフサポート事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。